

70th
Anniversary
Thanks for you

立原ちえ子
ソプラノリサイタル

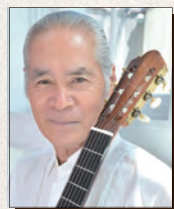
Chieko TACHIHARA
Soprano Recital

E da qui oltre~
その先へ~



Program

鐘が鳴ります／山田耕作
霧と話した／中田喜直
サルビア／中田喜直
藤の花／團伊玖磨 他



ギター：莊村清志

愛しい人から離れて／G. サルティ
私を泣かせてください／F. ヘンデル
ヴォカリーゼ／M. ラヴェル
いとしい女よ／T. ジョルダニー 他

ピアノ：湯浅加奈子

8.5 2024
月

19:00 開演
18:30 開場

東京文化会館 小ホール

[JR 上野駅公園改札から徒歩約1分]

【チケット料金】全席自由 5,000円 学生 3,000円

【お問い合わせ・予約】 ■ 日本オペラ振興会チケットセンター：03-6721-0874 (平日 10:00~18:00)

■ 東京文化会館チケットサービス：03-5685-0650

【主催】立原ちえ子の会 【マネジメント】公益財団法人日本オペラ振興会

【後援】公益財団法人日本オペラ振興会 藤原歌劇団・日本オペラ協会／東京音楽大学校友会／むつ下北第九の会

Photo:
Macky Kawana

ご予約フォームは
こちら▶▶▶▶▶



Chieko TACHIHARA

Soprano Recital

70th
Anniversary
Thanks for you

ソプラノ 立原ちえ子

青森県むつ市出身。東京音楽大学オペラ科卒業。同大学研究科、オペラ研修所 3 期生で研鑽を積む。1978 年日伊コンコルソ第 2 位。第 47 回日本音楽コンクール入選。1983 年イタリアミラノに留学、1984 年ヴェルディ国際声楽コンクール第 3 位。第 1 回むつ市文化奨励賞、第 11 回むつ市文化賞受賞。1978 年「カルメン」フラスキータ役でデビュー。ヴェルディ「レクイエム」、ベートーベン「ミサ・ソレニムス」「第九」、オルフ「カルミナブラーナ」その他多数にソリストとして出演。1980 年台北音楽祭他において「蝶々夫人」のタイトルロールを歌い好評を博す。藤原歌劇団においては「ドン・ジョヴァンニ」のエルヴィーラを歌い、「妖精ヴィトリ」「マノン・レスコー」「トロヴァトーレ」「パリアッチ」等のアンダーを務める。1986 年サントリーブルーローズにて第 1 回リサイタルを開催。以後下北文化会館・浜離宮・津田ホール・白寿ホール・新宿区民ホール等においてピアニストの平島誠也・塚田佳男・山洞智・莊村清志（ギター）・浜中浩一（クラリネット）・篠崎史子（ハープ）の各氏と共演。2003 年にはイタリアのヴェローナを中心に 3 ヶ所でリサイタルを開催。2004 年には出身地むつ・下北の各地に伝承されたわらべ唄を素材とした委嘱作品「下北伝承の旋律による三つの歌」（作曲今井聡・むつ市出身）の披露コンサートをむつ市と東京で行い、以後大切なレパートリー曲になる。2008 年には、デビュー 30 周年記念コンサートを横浜・東京 FM ホール他、計 4 ヶ所で行う。2011 年、有志出演者による東北復興チャリティーコンサートを企画開催。収益を青森県八戸市に寄付。2016 年 3 月には東北復興チャリティーコンサート Vol.2 を有志出演者と共に企画開催し収益を宮城県七ヶ浜町に寄付等さまざまな活動を行ってきた。2018 年には、デビュー 40 周年を記念して～故郷への感謝と愛をこめて～と銘し八戸はっちひろば・青森明の星ホール・むつ来さまい館にて、～愛よとどけ、穏やかな祈りを歌に～と銘し第一生命ホール（東京）にて、計 4 ヶ所で情愛深いリサイタルを開催し高い評価を得る。成田絵智子、福沢アグリビ、R・グワリーニ、E・ペッシーナ、F・フェラーリス、C・ヴァンニーニの各氏に師事。藤原歌劇団団員、東京音楽大学准教授。



Kiyoshi SHOMURA

ギター 莊村清志

9 歳よりギターを始める。1963 年に巨匠イエベスに認められ、翌年スペインで師事。69 年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71 年には北米で 28 に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74 年には NHK 教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。2007 年 NHK 教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。08 年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、09 年に CD をリリースした。15 年にはイ・ムジチ合奏団と共演、録音も行った。2017 年からギターの様々な可能性を追求する「莊村清志スペシャル・プロジェクト」（全 4 回）に取り組み、さだまさし、coba、古澤巖、錦織健らと共演し、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となる。最終回となる 2021 年 4 月には、coba に委嘱したギター協奏曲も演奏し、注目を集めた。2019 年にはデビュー 50 周年を迎え、自身初のバツハ・アルバム「シャコンヌ」をリリース、全国でリサイタルを開催した。2020 年、朝日新聞の連載「人生の贈りもの」をまとめた書籍「弾いて飲んで酔いしれてギターとともに 50 年」（吉田純子編著）を出版。CD も多数。2022 年 10 月には coba 編曲による世界のポップス名曲選「ゴットファーザー～愛のテーマ～」をリリース。現在、東京音楽大学特任教授。

<https://www.kiyoshishomura.com/>.



湯浅加奈子

ピアノ

Kanako YUASA

東京音楽大学卒業後、同大学研究生（ピアノ伴奏者コース）修了。在学中より学内外で、声楽の伴奏を中心に活動始める。これまでに、新国立劇場、東京二期会、日生劇場、びわ湖ホールオペラなど、数々のプロダクションにおいて稽古ピアニスト及びコレペティートルを務める。現在、東京音楽大学及び大学院非常勤講師、東京二期会オペラスタジオピアニスト。